

2019年4月21日

第8回 ACP ファシリテーター養成研修

【修了者】

大府東浦近郊

1) 星和宏

国立長寿医療研究センター老年内科 医師

2) 菅沼卓哉

あすなろ訪問看護ステーション 理学療法士

3) 藤野裕行 (知多 ACP/EOLD の会も合わせて2回目の参加)

快護相談所 和び咲び 介護支援専門員

知多+

4) 加藤美子 (2回目の参加)

アサヒサンクリーン在宅介護センター東海指定居宅介護支援事業所 介護支援専門員

5) 松井むつみ

訪問看護ステーションはんどあい 看護師

6) 平嶋ゆかり

半田市立半田病院 看護師

7) 廣出小有里

半田市立半田病院 看護師

8) 村川万理

半田市立半田病院 看護師

名古屋

9) 中村ひろみ (2回目の参加)

名古屋市医師会 看護師

10) 小林雅美

社会福祉法人 聖霊会 聖霊病院 看護師

11) 中村智栄 (2回目の参加)

ケアプランつゆくさ 介護支援専門員

12) 門井真衣

名古屋市立東部医療センター 看護師

13) 糸木なつ美

訪問看護ステーションまつかけ 看護師

清州

14) 室田葉子 (2回目の参加)

胡桃訪問看護ステーション 看護師

## 西尾

15) 中嶋順子

やまお訪問看護ステーション 看護師

## 一宮

16) 宮島栄里

総合大雄会病院 看護師

## 県外

17) 上村久美子

居宅介護支援事業所万年青（大阪） 介護支援専門員

18) 磯野由紀子

株式会社りーどけあ（大阪） 看護師

19) 内藤由美

フリンダーズ大学（オーストラリア） 看護師

20) 青柳利紀

ふれあい東戸塚ホスピタル（神奈川） 薬剤師

21) 東川亜依子

JCHO 四日市羽津医療センター附属訪問看護ステーション（三重） 看護師

22) 津田由紀子

社会医療法人峰和会 鈴鹿回生病院（三重） 看護師

23) 高見研次

鈴鹿回生病院 医療安全管理課（三重） 薬剤師

24) 乾なをみ

ヤナセメディケアグループ医療法人碧会（三重） 看護師

## 【ファシリテーター】

1) 花岡雅子

北信総合病院 JA長野厚生連（長野） 看護師

2) 床井紀子

居宅介護支援事業所 フィオーレくまもと あかり（神奈川） 介護支援専門員

3) 三浦稚郁子

地域医療振興協会医療事業本部（東京） 看護師

4) 水上幸子

地域包括ケアセンターいぶき(滋賀) 看護師

5) 西川満則

国立長寿医療研究センター 緩和ケア診療部 医師

## 【プログラム評価のための記録係】

6) 大城京子

快護相談所 和び咲ぶ 介護支援専門員

## 【オブザーバー】

7) 米本可奈

住宅型有料老人ホーム 介護福祉士

## 【参加者意見】

- ・ ACP の定義が自分の中でずれていたなと思います。
- ・ ACP を学ぶ機会を頂きありがとうございます。訪問看護現場で、事前の意思確認がなされていないこと、癌終末期医療について本人への説明が無視され、医師と家族の判断が主になっていた経験が、今回の研修で学ぼうとしたきっかけです。改めて、ACP の必要性を感じると同時に、ハードルが高く感じてしまったのも事実です。もう少し、技術の鍛錬が必要だと思いました。また、学びに行きますので、よろしくお願いいたします。
- ・ ACP 研修会を受講させていただき、ありがとうございました。感想を書かせていただきます。2回目の受講をさせていただきました。コミュニケーションは、頭で理解していても実際にやってみると思っているようにはいかずとても難しいと感じています。ACP やコミュニケーション力の重要性を地域に伝えていけるようにするためにも、これからも勉強していきたいと思っています。また、是非参加させてください。
- ・ この研修に参加してよかったことは、自分自身の価値観を再考することができたことです。患者さんの意思を確認するトレーニングをすることで、自分にも価値観があることを改めて感じ、患者さんの価値観と自分（医療者）の価値観を混同せずに、患者さんに接することが大切かと思いました。また、死に近い人生の最終段階の人を前に怖がらずに向き合うきっかけを戴けたと思います。
- ・ ACP ファシリテーター養成研修会の感想をお伝えします。この研修を受講できたことで、ACP の大切さ、そしてその中でもコミュニケーションの大切さを学ぶことができました。紙面上での学びだけではなく、実際にロールプレイをする事でそれぞれの立場の思いを感じることができ、また思っていたよりも意識して実践することの難しさも感じましたが、大切さも理解することができました。自身の地域で ACP を広めていくためには何ができるかを考えながら、まずは自身が実践し伝えていきたいと思えます。ありがとうございました。
- ・ 研修では大変お世話になりました。病院内で何も無いところから ACP を始めようかと考えており、不安を抱えながら参加させていただいたのですが、研修後はとにかくやってみようという前向きな気持ちになることができました。ファシリテーターの先生方もご自身の体験を交えてお話しくださり、大変参考になりました。もしばなゲームに

も参加させていただきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

・本日はとても有意義な時間を過ごすことができました。ACPを市民に広めたいと思い、そのスキルを学びたいと思い、参加させていただきました。広めることも大切ですが、実際現場で生かせなければ広めることもできないと思いました。今回、コミュニケーションについて改めて学ぶことができました。知識として、傾聴・反復・沈黙など学んではいますが、実際の場合では、こちらの聞きたいことを聞き出すことになっているので、自己の傾向を振り返ることができました。ACPについて、みんなが当たり前のよう語り合えるようになればと思います。そのためにはまず身近な人たちへ広めていければと思います。この度は、本当にありがとうございました。実は、今年度エンドオブライフ学会に入会させていただきました。学術集会は参加できるように日程を調整したいと思います。また、学会が開催される、意思表示プロセスを支援する実践セミナーにも参加させていただく予定です。